

思考を深める

「書くことがないもん」

「何を書いたらいいか、分からないし・・・」

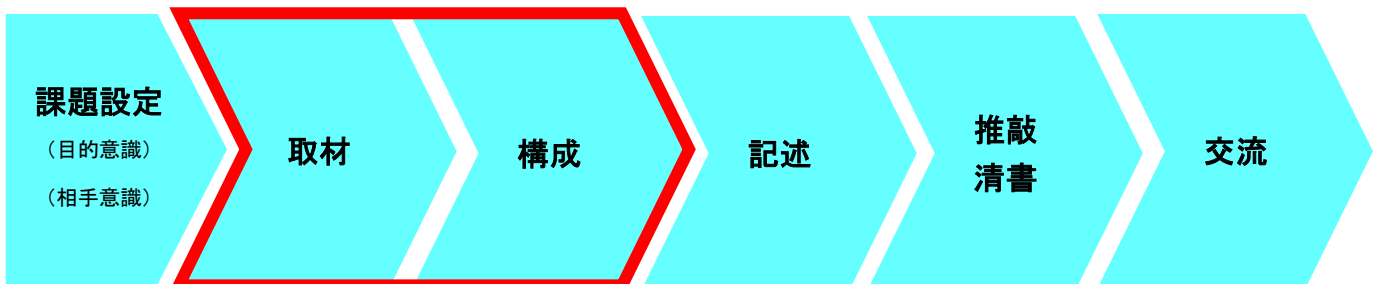
こんなことを言っている子供たちはいませんか？



やはり時間の確保は大切



書けない原因の1つに、書く題材が決まった後、すぐに書かせていることがあります。書く指導では、このような指導過程があります。



この「取材、構成」の指導時間をしっかりと確保し、適切な手だてを行えば、子供の考えは深まっていきます。

「いきなり作文を書かせていませんか。」

私たちも、自分の指導を見直すきっかけになりました。



思考ツールの紹介

本研究では、思考を深めるために、様々な思考ツールを活用しました。考えをもったり、整理したりしたいときには、とても有効な手だてです。

4年生の研究授業では、クラゲチャートを使いました。



◇クラゲチャートでの交流の仕方◇

- ①頭に、自分たちの意見を書く。
- ②発表しながら付箋に自分の考えを書き、クラゲの足として貼っていく。
(同じ意見はまとめる。)
- ③友達の意見を聞いて付けたしたいことを発表し合い、足に付けたしていく。

付箋も手軽な思考ツール

研究を進める中、とても手軽で利用しやすい思考ツールを発見したのです。

そう、付箋です。大きさも様々あり、書いたものを移動しながら、考えを整理できます。二小では、付箋の減りが早くなりました。

色々な場面で
使えそうだ！

